



鹿ノ台自治会会員の皆様へ

回覧

令和5年10月1日

鹿ノ台自治連合会

会長 田口 信義

書記 泉 健治



令和5年10月度 鹿ノ台自治連合会役員会

10月1日に自治連合会役員会が行われましたので、下記の通り報告いたします。

【日時・場所・出席状況】

- ・ 日時・・・10月1日（日）9時30分～12時05分
- ・ 場所・・・いきいきホール2階大会議室
- ・ 出席・・・田口連合会長、各自治会長（令和5年度連合会役員：11名）
中世古顧問

【鹿ノ台中学・小学校区防災協議会からの説明、連絡等】

1. 秋の防災訓練について（中谷内事務局長）

当協議会は、校区防災協議会と各自主防災会（鹿ノ台/美鹿の台/鹿畠町/うぐいす谷）で構成（計85名の防災関係役員）しており、鹿ノ台の各自治会長は情報班を担っています。

今年度の訓練は、春の防災訓練（6月25日）に引き続き、秋の防災訓練（11月19日）を予定し、以下の訓練を計画しています。

- ・ 訓練A（安否確認訓練）：全世帯対象に「震度6強」の地震発生を想定し目印（アドバックやタオル等）の表示による安否確認を行う
- ・ 訓練B（情報伝達訓練）：3避難所（小学校、ふれあいホール、中学校）に分かれ各（情報班が主）自治会の安否確認結果について防災無線を使いセンター（仮想本部）に報告や被災状況の共有等を行う
- ・ 訓練C（避難所設営訓練）：中学校にて避難所設営のため器材搬入、設営、環境づくりなどを、カード方式（前もって担当を決めず当日配布するカードに記載）で行う

実施内容については、各自治会の10月度評議員会（10月7日、8日、14日）を訪問し訓練内容の説明を行います。

田口会長より、情報伝達に関して今回は防災機器を操作し慣れることを目的としていますが、結ネット等いろいろな媒体をミックスした訓練も、今後検討していただきたい旨の要望がありました。



~~~ 10月度 連合会議事録 ~~~

【冒頭挨拶】（田口会長）

最近は朝夕の寒暖差が大きくなつており体調を崩さないよう注意してください。話しさは変わりますが、日経新聞に「テクノ新世」の記事が掲載されていましたが、その中に、人間の最大の外敵は蚊であり、マラリアやデング熱で毎年70万人もの死者が出ています。その防御のため遺伝子操作、組み換えた蚊を放ち交配しふ化しても2世代で1割程度までに蚊の数を減少させたとのイギリス/アメリカでの研究報告があります。これは、日本的な感覚では非常に問題のある活動だと思います。遺伝子実験は、厳密な規制・管理の基にシビアに実施すべきでしょうが、このようなドラスティックな方法でないと世の中は変わらないとも思います。

また地球の温暖化や危機に対して、植物の種子を北極海、更には火星で冷凍保存するなどと考えられているようです。

以前は、地球に人類はいないところから発生し、地球の終わりには人類はいないと思っていたが、ロボットやテクノロジーの進化によっては、人類の知恵を継承した究極のロボットと言う形で残るのではなく考え方を少し変えているところですが、皆さんに紹介しました。

【田口会長より】

1. コミバス本格運行への住民意思について生駒市に報告

令和4年3月締結の基本協定に基づく実証運行の乗車実績や利用促進取り組み活動の経過と共に、本格運行移行への連合総会（分散会方式）における意思確認の投票結果について、生駒市に9月27日付文書にて報告、コミバス本格運行移行への要望を行いました。

生駒市事業計画課から10月23日の生駒市地域公共交通活性化協議会に提示され、審議される見込みです。

2. 災害時物資供給資金積立について（校区防災協議会）

イ) 経過

平成29年度、防災協議会といそかわ及びモール街との間で災害時物資供給等の協定を締結しました。

同年、防災協議会内会議で5年間（平成30年～令和4年）積み立て、150万円に達した後、6年目（令和5年度）以降、打ち切るのではなく1年分を各自治会等に返却し新たな自治会員数に基づき再計算し継続することが決まっています。

ロ) 鹿ノ台自治連合会の意見

5年間でようやく150万円の積み立てが完了したにも関わらず、積立を行った後に、従来の積み立ての内から1年分ずつ（5年間で）返却し、改めて新たな自治会員数に基づいた積立金を1年分ずつ徴収し積み立てるやり方は、煩雑な会計処理を



伴うばかりでなく、社会環境の変化を考えると種々検討を要する点があるため鹿ノ台自治連合会からの提言として、

- ・これまで5年間で積み立てた150万円は保持する。
- ・「自治会員数・自治会員の高齢化」「物価の変動」など今後の環境変化を見据えた「災害時の必要物品・必要量・配布方法」などを「いそかわや商店街」とも協議のうえ、「必要積立額・毎年の積み増し額・積立方法」を定め、「漸次計画的に積み増し」を行う…環境変化を勘案し必要に応じて少額ずつを積み立てる。
- ・更には災害時の際の「一般購入者とのトラブル防止」なども含めた対策の立案を校区防災協議会に申し入れ、調整を行うこととしました。

3. 未来会議と連合役員会との連絡会

イ) 経過

未来会議とは、年1～2回連絡会を行うことで決まっているが、令和3年度、4年度とも年1度しか行われていなく、出席が30名程度と多く、密な議論がなされなかつた。そこで令和5年度は、出席人数を絞り、合計15名以内で且つテーマを絞って議論、意見交換を行います。

- ・日時：11月23日（木、祝） 9時30分～ いきいきホール2階
- ・参加者：連合会は副会長会議メンバー+α

ロ) 討議テーマ：連合と未来会議で各々1つ提案

(連合案)「地域共生社会とsociety5.0」

テーマ設定の背景：

「第6回地域共生社会推進全国サミットinいこま」が、令和6年10月に開催予定で生駒市に推進室が設置され、準備作業が開始されます。人間関係が希薄になり「支え愛」の少ない世界に警鐘をならすことが目的と思われる。

共生社会構築は、society5.0（人間中心の社会課題解決）やSDGs（誰一人取り残さない）等と相容性があり、我々は時代と共に変容し、人と関与し合い、いかなる地域をつくるか？

society5.0や共生社会に関する勉強会や講演会があるので参考にしたい。

4. 社会的に孤立気味の人の早期検知と医療・地域連携の活動

イ) これまで計3回（7月2回、9月1回）の取り組み（医学的側面）を行いました。

- ・7月の2回には計49名が参加し、その内の5名が検知され、阪大病院や地域コミュニティのサポートを受けています。（老人会等の所属が多い）
9月は28名が参加し、今回は団体所属無しの方が多かった。
- ・これまでに参加出来ずに希望される方がいるため4回目を計画中です。

ロ) 工学的側面での説明会なども準備

- ・家庭に各種センサーを設置して遠隔でのサポート。
- ・現在、街づくり会メンバー6名のお宅に設置済。



5. 住みよい街づくりのための情報収集アプリ

奈良県（県土地利用政策課）と奈良先端科学技術大学院大学（Naist）からアプリ開発状況の説明を行いたいとの申し入れがあり、奈良県、Naist、連合会で9月7日にzoom会議を開催（11名参加）しました。

イ) Naist からアプリのコンセプトと内容の説明

- ・地域の土地/公園/街路などはどう利用されているか?どのようなイベントか?等について、ゲーム感覚で撮影/投稿し、地域にフィードバックを行う。
- ・都度、主題を決め順次展開：いい物/守りたい物、いい景色/危険物/不法投棄等。
- ・県の事業であり参加報酬あり（報酬内容は見直し検討中）。
- ・投稿者はニックネーム、アプリはQRコードから。
- ・10月末には公開可能で、11月3日のアクティブ会には間に合う予定のため鹿ノ台スポーツ公園会場でテントを構え、参加者に説明、体験を行ってもらう。
- ・1~2ヶ月程度実施し、内容を分析・取り纏め、次のステップに進む予定。

6. 163号線の高架工事について

イ) 井戸・地下室の保有・利用の調査（9月8日付案内文書を回覧）

橋脚設置にニューマチックケーソン工法（圧縮空気を用い橋脚工事に流水がない状態で工事）で行うため、空気が地下を伝搬し、井戸や地下室に影響を与える可能性があり、工事中心から1km以内の井戸や地下室の存在の調査を委託業者（千代田エンジニアリング株）が10月に郵送の形で行います。

ロ) 鹿畠地区改良工事の開始

10月初旬から令和6年3月中旬まで163号バイパス道路として清滝生駒道路の整備工事（場所：鹿畠町地先）が行われます。土砂搬出時には10tダンプトラック（1日/約50~60台）が予定されています。

ハ) 7月9日に開催した校区説明会の質問に対する回答は、後1月程度かかる見込みです。

7. 高山地区環境保全対策委員会（9月27日より）

イ) 委員会の目的：高山地区の環境保全、事故/災害の未然防止

ロ) 委員構成：学識経験者3名（大学教授・弁護士）と近隣自治会7名の計10名 事務局は生駒市環境保全会、市民部長以下15名の職員参加。

ハ) 進出企業：

Naist、参天製薬（研究）、上六印刷、バーレープラス（電気端子製造）、芦田製作所、ソフトバンク、日阪製作所。

二) 新規進出や変更があった際に本会議が開催され、今回は3社の説明がありました。

① Naist 遺伝子組み換え植物（シロイヌナズナ）のキャンパス施設から漏出事故の対応

- ・平成28年4月20日キャンパス内の施設外で育成判明し、全面調査、調査委



員会を設置。

- ・原因：容器などに付着種子が施設外へ飛び育成。その後事故発生なし。
- ・対策：作業取り扱いを厳格化、安全教育受講者以外は遺伝子実験に従事しない

② (株) バーレープラス

- ・工場施設の拡充
- ・工法：端子金属（銅）切断/ディッピングで樹脂コート/洗浄（有機溶剤/油類使用）・・・注視すべきと思われる

③ (株) 日阪製作所

- ・工場増設のみで特段問題なし

【総務・書記・会計・防災関連】

1. コミバス実績報告（令和5年9月度）について（中川副会長）

イ) 令和5年9月（9/1～9/27現在）のコミバスの乗車実績は次の通りです。

期 間	運行日数（日）	乗車人数（人）	1日当たり平均乗車人数	1便当たり平均乗車人数
R5年9月単月	11	609	55.4	6.9
R4年9月単月	11	526	47.8	6.0

① 9月（9/1～9/27現在）の乗車実績（運行日数11日）：計609人
1日当たり平均乗車人数は、55.4人で、前年同月比は116%でした。
前月に引き続き9月度も、多くの方々にご利用いただき順調な結果でした。

□) 令和5年8月～9月（9/1～9/27現在）の累計乗車実績は次の通りです。

期 間	運行日数（日）	乗車人数（人）	1日当たり平均乗車人数	1便当たり平均乗車人数
R5年8～9月	23	1,280	55.7	7.0
R4年8～9月	25	1,189	47.6	5.9

① 8月～9月（9/1～9/27現在）の累積乗車実績
(運行日数23日)：計1,280人
1日当たりの平均乗車人数は、55.7人で、前年同月比は117%でした。
引き続き住民皆様の積極的なご利用、ご支援をお願いします。

2. 今年度下期のウェルカムミーティングについて（泉役員）

下期のウェルカムミーティングは、6月～12月末に転入された方を対象に以下で開催を予定しており、次回11月の連合役員会で実施内容等を報告します。



・令和6年1月28日（日）14時00分～15時45分 いきいきホール2階

3. いきいきホールの美化・清掃のボランティアについて（中川副会長）

いきいきホール運営委員会より、ホールの美化・清掃はボランティアの皆さんに担当していただいている、新しくボランティアとして参加していただける方を求めていた旨の連絡がありました。

いきいきホールは、住民の皆様が安全で快適に使用していただくため、開館以来8年間、毎週火曜日に個人ボランティアグループ、南桜美会、北桜美会、東桜美会および西桜美会それぞれのボランティアの皆さんのが交代で美化・清掃を担当していただいている。

各グループでは、いきいきホールの美化・清掃の仕事に一緒に参加していただく方を求めていました。

是非、関心のある方は、自治連合会事務所までお申し出いただければ幸いです。

4. 令和5年度上半期収支報告について（工藤役員）

4月～9月の上期会計実績について、特段の差異もなく収入と支出ともほぼ予算通りの執行状況との報告がありました。

5. 今年度下期自治会費の徴収について（工藤役員）

各自治会は、今年度下期分（10月～3月）の自治会費を徴収し、所定の額を、11月15日（水）までに連合会会計口座に振り込んで頂きたくお願いしました。

6. 防犯功労者への感謝状贈呈について（田尻役員）

生駒市防犯担当より、防犯功労者団体として昨年度防犯カメラを設置した自治会に感謝状を贈呈したい旨、連絡がありました。

イ) 感謝状贈呈理由

日頃から自治会内で防犯パトロールなどの活動を行うとともに、市の補助事業をうまく活用することにより、地域の防犯力向上に努められ、犯罪の起きにくい地域環境づくりに貢献した。

ロ) 対象の団体

5自治会（南1丁目、南2丁目、東1丁目、東3丁目、西3丁目）

ハ) 贈呈式日程等

・10月21日（土）14時～ 南コミュニティセンター

・主催：生駒市防犯協議会と生駒警察署 贈呈者：生駒市長（防犯協議会長）

なお、防犯カメラの設置については、地域安全推進委員会鹿ノ台支部の皆様に尽力して頂き、また設置後の保守・管理、警察への対応など継続して尽力頂いていることから、自治連合会から地域安全推進委員会鹿ノ台支部に対し感謝状を贈呈（今年度期末）することとします。

**【資源物・環境・美化関連】****1. 資源物回収事業（味村副会長）**

イ) 令和5年8月期の回収実績は以下のとおりでした。

	今年度	前年度	対前年同月比
回収量	27,260 kg	28,800 kg	94.7%
① 売却代金	178,730 円	185,510 円	96.3%
② 市補助金（予定額）	109,040 円	113,160 円	96.4%
合計額①+②	287,770 円	298,670 円	96.4%

ロ) 令和5年4月～8月期の回収実績累計は以下のとおりでした。

	今年度	前年度	対前年同月比
回収量	148,985 kg	154,360 kg	96.5%
① 売却代金	918,920 円	958,645 円	95.9%
② 市補助金（予定額）	590,140 円	607,560 円	97.1%
合計額①+②	1,509,060 円	1,566,205 円	96.4%

収量増加への対応策として資源物回収の協力チラシを作成し8月末に各戸に配布しましたが、まだ効果が出ず微減傾向が続いています。

改めて、ご理解・ご協力をお願いします。

2. 花と緑のわがまちづくり助成事業 秋の土づくり、花植えについて（水本役員）

秋の土づくり、花植えは、以下を予定していますので、各自治会の担当花壇についてご対応をお願いします。

- ・資材（土、肥料）、花苗の発注：10月中旬
- ・土づくり：11月 4日（土）（予備日：11月 5日（日））
- ・花植え：11月18日（土）（予備日：11月19日（日））

【納涼祭・福祉関連】**1. 鹿ノ台校区バンビカフェの活動予定（渡邊役員）****① 鹿ノ台校区バンビカフェ2**

開催日時：10月20日（金） 13時～ <読書の秋>

場所：鹿ノ台ふれあいホール 1階小集会室

『図書室職員の方がおすすめの本』の朗読を行います

② 鹿ノ台校区バンビカフェ1

開催日時：11月7日（火） 13時～ <昭和の思い出>

場所：鹿ノ台ふれあいホール 1階小集会室

③ バンビカフェ in 鹿畠町

開催日時：10月11日（水） 10時～11時30分 <二胡 演奏会>

場所：鹿畠町自治会館



④ いきいきホール主催 蚤の市 出店

開催日時：10月15日（日） 10時～14時

場所：いきいき広場（雨天中止）

断捨離世代からの廻出し品？見つかるかも？早い者勝ち!!

ボランティア同販売員として皆様のご来店お待ちしております。

⑤ その他

今年度下期の日程は定期的な開催日になりました。

<鹿ノ台校区バンビカフェ1>毎月第1火曜日

<鹿ノ台校区バンビカフェ2>毎月第3金曜日

鹿ノ台春のまつり（令和6年3月30日）に《バンビカフェ》として出店決定!!

【体育・歩こう会・文化交流】（平尾副会長、福岡役員）

1. 令和5年度のアクティブ会（歩こう会を改称）

鹿ノ台スポーツ公園において、体力つくり活動の一環として、アクティブ会を開催します。美鹿の台、鹿畠町、うぐいす谷の各自治会と共に実施します。

① 開催日時：11月3日（金・文化の日） 9時00分～11時00分

・8時30分より受付を行います

・小雨決行

雨天中止の場合は、参加者の方にいきいきホールにて飲料やタオルをお渡しします。

② 開催場所：鹿ノ台スポーツ公園

③ 予算：60万円（連合会15万円、その他補助金45万円）

④ 実施内容

・参加者全員での朝一体操（20分程度）

・ゆるリンパヨガ、有酸素運動などインストラクターの先生による運動指導

・チームフジキヨによるダンスパフォーマンス

・移動販売を楽しむ（生駒市移動販売等支援事業活用）

ヤサカ宅配センター（骨密度測定など、人数限定）、阪急のスイーツ販売（和

洋菓子、数量限定）、高橋商店（野菜・果物、売り切れ御免

・住みよい街づくりのための情報収集アプリ体験ブース

⑤ 検討状況、今後の予定

・スポーツ公園周辺にお住いの皆様に、アクティブ会開催に関する周知文書を配布し理解を頂くこととします。

・10月1日連合役員会終了後に、2回目の実行委員会を開催し、各担当の進捗状況、実施内容の詳細等を確認します。次回は10月15日に実行委員会（各担当リーダーのみ）を予定しています。

・スポーツ公園内の実施レイアウトを確定（北東側に運動指導者や音響施設、東南側に移動販売等）しました。



- ・アクティブ会の案内文書、参加申込書を配布し、9月30日現在で387名の参加申込（若干増加する見込み）を受けています。
- ・参加者には「アクティブ会のしおり」を10月中旬に配布予定です。（飲料やタオルの引換券付）

2. よんにちサロンの開催状況

会場：鹿ノ台ふれあいホール2階　日時：毎月第4日曜日　午後1時～

直近の開催日： 9月24日 「愛情物語」 51名参加

10月22日 「男はつらいよ 寅次郎忘れた草」

【フリートーキング】

1. 停電等が発生した時の対応について（平尾副会長）

「令和5年9月21日 夜半の雷の被害による突発の停電事故発生について」と題し、鹿ノ台北3丁目の方が北3丁目会長を経由し、鹿ノ台全体（鹿ノ台自治連合会）に問題提起したいとご意見をいただきました。

要旨は、「9月21日鹿ノ台北3丁目の一帯で5時間余りにわたり落雷による停電が発生し、関西電力の電話番号（0800-777-3081）に架電したがオペレーターに繋がらなかった。その結果、不安な時間を過ごすことになってしまった。鹿ノ台全体として、電力会社と協議しホットラインのようなシステムを作り情報を得られる体制つくりをお願いしたい。」という内容でした。

【参考：北3丁目自治会長の当夜の行動（会長宅の停電はすぐに復旧）】

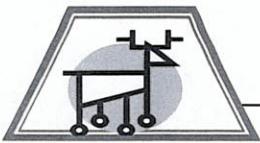
- ・北3丁目民生委員から停電発生の連絡を受けました。
- ・その場で、関西電力送配電（0800-777-3081）に連絡し、停電場所を通知、停電アプリの情報更新を依頼しました。（20時50分頃）
- ・北3丁目評議員全員に停電が発生していることを情報共有しました。
- ・生駒警察署に連絡し、当該地が停電で暗く無用心なので、警らを依頼しました。
- ・北3丁目民生委員にお願いし、災害時要援護者の名簿にお名前があるひとり暮らし高齢者宅を確認してもらい、停電宅なしであることを確認して頂きました。
- ・再度、関西電力送配電（0800-777-3081）に連絡し、停電アプリの情報更新を依頼しました。（21時40分頃）

当日は、関西電力送配電*に電話連絡し情報の授受や停電アプリの更新依頼を行っていますが、特段問題無くオペレータに繋がっています。

*関西電力送配電の連絡先：関西電力送配電のホームページ「お問い合わせ窓口」に記載。

また、一部電柱に明記した案内板を張り付けています。

なお、生駒市役所防災安全課を通じ、関西電力送配電（株）から回答を得ていますが、関電は、個々の自治会や住民専用のホットラインを作る考えはないとの見解です。



日ごろから、雷等による停電はいつ起こるか分からぬという意識を持ち、個々人が懐中電灯の準備や電池の点検・備蓄等や、スマホやパソコンをお持ちでないお宅があればご近所の方と情報を共有していただくことも重要と考えます。

そのためには、普段から地域住民・隣近所のコミュニケーションも大事なことで、また、評議員を含め自治会役員の顔を覚えていただいたり、お配りしている役員名簿を活用することも一案です。

連合会としても有事の際に即応できるよう防災協議会、自主防災会や民生委員、地域安全推進委員会等との連携などできる範囲で進めたいと考えています。

2. 生駒市消防団機動第4分団の説明（平尾副会長）

消防団とは市町村の非常備の消防機関であり、その構成員である消防団員は他の本業を持ちながら、権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員として、「自らの地域は自ら守る」という精神に基づき、消防防災活動を行っています。市域全体では193名の消防団員が活動しており、鹿ノ台では1名が在籍しています。（北3 平尾、通算17年目）

【活動内容】

鹿ノ台の区域は、機動第4分団（拠点施設は北小中学校南側、3台の消防車）という分団に属しており、北小、真弓小、あすか野小、そして鹿ノ台小校区の区域が管轄区域です。活動内容としては、火災が起きた際に現場に駆け付け、消防職員と共に消火活動をしたり、消火活動が終わった後もホース撤収等の後方支援を行ったりしています。風水害時に警戒のため出動することもあります。平時は、火事が起きてないように広報活動などを行い、月に2回（第1日曜と第3日曜）拠点施設で消防車を点検し、出動に備えています。12月28日から30日は年末夜警を行い、鹿ノ台を含む管内を消防車でパトロールしています。鹿ノ台のみなさんが安心して暮らせるよう日々活動しています。これからも、消防団活動にご理解いただきご協力をお願いいたします。

【今後の会議予定等】

・次回自治連合会役員会： 11月5日（日）10時00分～ いきいきホール

※副会長会議（会長・副会長・顧問）：

10月28日（土） 9時30分～ いきいきホール

以上